

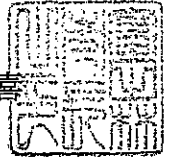


富こども第2134号
平成30年1月30日

諮問書

富田林市児童福祉審議会委員長 様

富田林市長 多田 利喜



家庭的保育事業の認可について（諮問）

平成27年4月から子ども・子育て支援新制度がスタートしましたが、全国的に少子化が進んでいるにもかかわらず保育需要は増加傾向となっています。

本市では、平成18年に梅の里保育園（90人定員）、平成27年度には寺池台保育園（102人定員）の2園を民間にて開設し、入所枠の拡大に努めてまいりました。

これにより、平成18年から平成27年までの10年間は年度当初における待機児童は発生しておりませんでした。平成28年に6人、平成29年に29人の待機児童が年度当初に発生しております。

この様な状況を解消するため、新たな保育の受け皿の確保と多様な保育需要に対する選択肢として、家庭的保育事業の開設に向けて取り組んでまいりました。

新制度施行にあたり、家庭的保育事業等の実施については市町村の認可事業となり、その認可に際して、あらかじめ児童福祉審議会の意見聴取が義務付けられました。

この様なことから、下記事項につきましてご審議いただき、ご意見を賜りますようお願いいたします。

記

諮問事項

家庭的保育事業の認可について

以上